



2018年5月14日

各 位

日本アジア投資 株式会社
(コード番号：8518)

従来連結基準による2018年3月期決算概要

37.6%増収、57.8%増益

再生可能エネルギー・ヘルスケアのプロジェクト売却が寄与

従来連結基準による2018年3月期の連結の業績は、営業収益が5,403百万円（前期比+37.6%）、営業利益が1,017百万円（同+21.5%）、経常利益が954百万円（同+31.3%）、親会社株主に帰属する当期純利益が874百万円（同+57.8%）となりました。

再生可能エネルギーやヘルスケア（高齢者施設）のプロジェクト売却益18億円が貢献し、増収増益となりました。

【従来連結基準による連結経営成績】

（単位：百万円）

	2017/3期実績	2018/3期実績	増減率
営業収益	3,926	5,403	+37.6%
営業利益	836	1,017	+21.5%
経常利益	726	954	+31.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	553	874	+57.8%

（注）従来連結基準とは：

当社グループでは、2007年3月期より、「投資事業組合に対する支配力基準及び影響力基準の適用に関する実務上の取扱い」（企業会計基準委員会 2006年9月8日 実務対応報告第20号）を適用し、当社グループで運営している投資事業組合等の一部を連結の範囲に加えて連結財務諸表等を作成しております。

しかしながら、投資家及び株主の皆さまに、当社グループの経営成績及び財務状況を正しくご認識頂くためには、従来からの会計基準による財務諸表等の開示も必要と考えており、参考情報として、従来からの会計基準に従って、投資事業組合については、資産、負債及び収益、費用を外部出資者の持分を含まない当社及び関係会社の出資持分に応じて計上し、また、会社型ファンドについては連結の範囲から除いた連結財務諸表等を「従来連結基準」として継続的に開示しております。

以 上